

業界の資格標準を目指して 一般廃棄物処理講習会の開催

ACTIVE KUMIAI



講師の廣瀬氏

一般社団法人山梨県一般廃棄物協会(会長・篠原充)は、2月4日、中央会研修室にて会員企業の廃棄物処理責任者を対象に廃棄物処理管理者講習会を開催した。この講習会は、一般廃棄物の処理事業を行うために必要となる法規、実務及び安全衛生についての知識を習得し、会員企業の収集運搬業務の適格化を図ることを

一般社団法人 山梨県一般廃棄物協会

目的に開催され、会員企業の責任者55名と市町村の廃棄物担当者6名が参加した。

講習は、企業理念や経営マネジメント等を中心とした「廃棄物処理概論」(講師：山坂右内氏 ㈱メイキョー技術顧問)、一般廃棄物の関連法令等を中心とした「廃棄物処理関連法規」(講師：山口幸久氏 環境整備課 廃棄物対策指導監)、廃棄物収集運搬の実務についての「一般廃棄物処理実務」(講師：廣瀬典仁氏 エコ・ワークス研究所代表)、従業員の労務災害防止のための「安全衛生(労働災害)」(講師：加藤里美氏 特定社会保険労務士)、「安全衛生(運行管理)」(講師：野口政治氏 自動車事故対策機構マネージャー)の5つの講義に分けて開催された。

また、全講義終了後には、講義内容の理解度を計るための小テストが開催され、一定の点数をクリアした参加者に対して受講修了証が配布されることとなった。受講修了証は3年更新で、今後はこの修了証が業界の資格標準となるよう講習内容を充実させて、行政に対しアピールしていきたいと考えている。



安全衛生研修はグループワークで行われた

TOPICS